

合川西地区において、人と農地の問題解決のため決定された人・農地プランについて更新したので、下記のとおり公表する。

令和 3年 3月 18日

北秋田市長 津谷 永光

記

1. 対象地区

北秋田市合川西地区

2. 更新年月日

令和3年3月18日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

(1) 経営体数

法人	21	経営体
個人	7	経営体
集落営農（任意組織）	12	組織

(2) 農地の集積面積

284.6 ha（区域内の農地面積 331.7 ha、集積率 85.8%）

4. 今後の地域農業の在り方

現在、地域の中心的な法人が認定農業者と連携し、今後、高齢化等の問題で離農する農家の農地の受け手となることで、地域農業の存続に努めたい。また、これらの法人が、新規就農者の研修先としての受け皿となり、雇用の創出や新規就農者の確保となるよう努めたい。

現在、羽根山・羽立地区において地域の若い担い手を中心となり、農業経営の効率化や地域の農地集積を図るため圃場整備を実施する計画について協議を進めている。